とやま 県PTA

今年度スローガン

ALL TOYAMA PTA！
～今こそ集い、共に学び、切り開こう～

富山県PTA連合会
マスコット
Pちゃん

平成31年３月５日発行　第181号

発行／富山県ＰＴＡ連合会　編集／広報委員会
富山市舟橋北町７－１　県教育文化会館内　TEL(076)444-9482　FAX(076)444-9481
toyamaken-pta@chorus.ocn.ne.jp　http://www.toyamaken-pta.gr.jp/

富山県PTA連合会創立70周年記念

第６回富山県PTA会員大会
TOGETHER
～つながり“WA!”を広げるために～

大会宣言（一部抜粋）

急激に変化する環境のなかで、私たちPTAに与えられた課題は多くありますが、子供たちの未来に向き合う仲間として、集い、学ぶことができました。

宝物である子供たちの健やかな成長、明るく希望に満ちた未来のため、本日の出会い、学びを大切にし、大きく、力強い　“WA！”の形成を目指すことを宣言し、大会宣言とさせていただきます。

平成30年11月24日
会員大会実行委員長　家敷　誠貴

今年度の会員大会は、県 PTA 連合会の創立70周年記念式典も同時に開催され、丸１日の事業となりました。

「キッズチア富山　TINKS」の元気いっぱいのオープニングアトラクションに続いての開会式では、石井隆一県知事をはじめ来賓の皆様からご祝辞を頂きました。

記念フォーラムでは、日本 PTA 全国協議会　副会長の北川和也氏と長崎県 PTA 連合会　顧問の松﨑真二氏にお越しいただき、「Let's think about PTA!」と題して、富山県 PTA 連合会　会長の水谷千万夫とパネルディスカッションを行いました。

午後の研究指定 PTA の発表では、氷見市立速川小学校育友会が「小規模校の実情　～一人ひとりが、かがやく速川～」と題して、入善町立入善西部中学校 PTA が「生徒間の連携を深め成長を育む活動　～生徒会資源回収活動を通じて～」と題して発表を行いました。

県知事へ要望書提出!! 平成31年１月11日㈮

県内 PTA からの声、各種懇談会からの情報収集・意見交換などをもとに石井知事への要望書を作成し提出しました。

県 PTA 連合会では重要な事業の一つです。

会長から「教員の定数増員」について、副会長、アドバイザーからは「教員の働き方改革」「児童生徒の安心・安全」についてお願いしました。また、「2020年開催日本 PTA 全国研究大会富山大会」の協力もお願いしました。

県ではこれらの意見・要望等を施策に反映し改善等を行ってください。

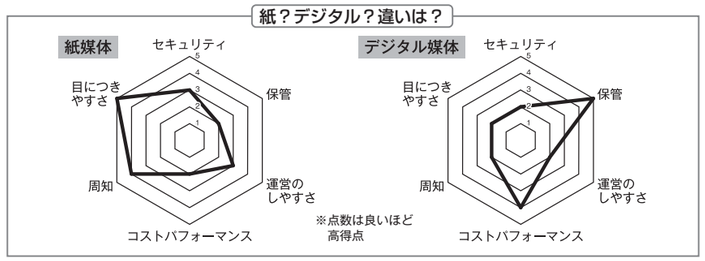
今後も子供たちのためにこの事業を継続します。

県P連
HP要望書へ

特集 パートⅡ　PTA 広報紙って!?

今号では今後の広報紙のあり方について考えてみました。
紙から HP(PTA 専用）へ移行する PTA もあると聞いています。
紙？デジタル？カラー？白黒？違いは何なのかを比較してみました！
まず県Ｐ広報委員会で項目ごとにアンケートを取り、**紙と、HP 掲載（デジタル媒体）の違いをレーダーチャートで表してみました。**

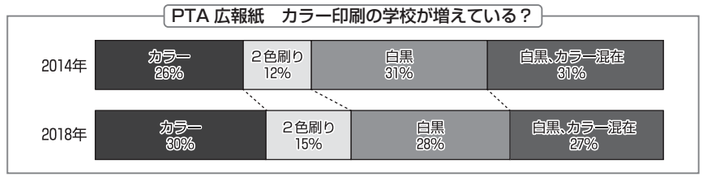
紙？デジタル？違いは？



紙媒体では、興味がなくても目に付きやすい。デジタル媒体では PC に精通していないと運営しにくいなどが考えられます。

次にコスト面から広報紙コンクール応募作品の色別を調べてみました！

PTA 広報紙　カラー印刷の学校が増えている？



PTA 活動･子供たちの様子をより分かりやすく伝えるためにカラー写真が増えていると考えられます。

発行回数を減らす・減ページ・白黒・デザインや印刷は自分たちで行うなど、色々工夫すればコストがおさえられます。

まとめ

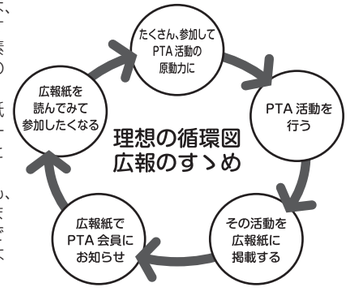
少子化による会員数の減少は、県全てのＰＴＡが向き合わなければならない問題です。その中でも大きな予算割合を占める広報紙のあり方は、真剣に考える必要があります。

時代に合わせてのデジタル化と従来の紙媒体を比較してみましたが、デジタル化をしても広報が直面する問題が全て解決されるわけではないようです。むしろ、この時代だからこそ周知・目につきやすさなど紙媒体が活きるよさもあるようです。

広報紙をなくすことは簡単です。ですが、それは同時にＰＴＡ活動や子供たちの様子をわかりやすく会員の皆さんに知っていただく機会を奪うことにもなります。確かに、読み手の読みたいものと広報紙に掲載されているものは、必ずしも一致していないかもしれません。ですが、広報紙には作り手の工夫と知恵、活動の素晴らしさ、子供たちの素敵な表情、たくさんのものが詰まっています。

いきなり広報紙をなくす前に、まずは広報紙を継続する方向で話し合ってみませんか。ページや発行回数の再考など、まだまだやれることはたくさんあります。

今は役員をやっておられない会員の皆さんも、お手元に届いた広報紙をどこかに片付けてしまう前に、一度すみずみまで読んでみてはどうでしょうか。もしかしたら「今度は作り手側になりたいな」と思うかもしれませんよ。



富山ブロック

スマホと子供で親学び　富山市立新保小学校親進会

２月９日に家庭教育学級でスマホと子供をテーマにした親学びを開催しました。

スマホ使用時のルールや、どうしたら子供はルールを守ることができるのかをグループワークをしました。話し合う中で、同じ悩みや意見をもつ方への共感、新たな気付きなどあり、家庭でのルール作りに参考になる親学びでした。

高岡ブロック

キッズカフェ･レストラン＆保護者交流会　高岡市 PTA 連絡協議会

家庭における食育を見つめ直し、食を通じたコミュニケーションの充実を図る機会となるよう、五位・芳野中ブロックの５・６年生の親子を対象に、料理体験会を12月に開催しました。子供は調理し、その間に保護者は中学校への思いを語り合う親学びを行いました。子供は他校と交流ができ、保護者は中学校でいっしょになる他小学校の保護者と話せる貴重な機会になりました。

県内のＰＴＡ活動を紹介します

砺波ブロック

おもしろ実験室　砺波市立鷹栖(たかのす)小学校 PTA

鷹栖児童育成会の協力のもと、11月24日に「おもしろ実験室」を開催しました。

ブーメランやスーパーボールを手作りするコーナー、静電気のビリビリ体験、片栗粉の水溶液の上を歩くコーナーなど全８ブースはどれも大盛況。科学の不思議に触れた瞬間、子供たちからは大きな歓声が上がっていました。

魚津ブロック

親学び講座　魚津市立西部中学校 PTA

11月２日学習参観後に親学び講座を行いました。講座には27名参加していただき、「15の春」をテーマに各グループが意見を出し合いました。

生徒たちに同じテーマでアンケートを実施しており、子供たちの今の心情を知ることができ、参加者から好評を得ています。今後も引き続き行っていきたい活動です。

牛乳は栄養がいっぱいだよ！
富山県牛乳事業協同組合
事務局
〒939-1374
砺波市山王町5-3(となみ乳業協業組合内)
TEL 0763-32-2019

Coca-Cola
北陸コカ･コーラボトリング株式会社
HOKURIKU COCA-COLA BOTTLING CO.,LTD.〈コカ・コーラ指定会社〉
http://www.hokuriku.ccbc.co.jp/
Coca-Colaは The Coca-Cola Company の登録商標です。

環境と未来を見つめた
やさしい印刷
コミュニケーション支援企業®
北日本印刷株式会社
http://www.knpkk.co.jp
〒930-2201 富山市草島134-10
tel.076-435-9224(代) fax.076-435-9220

AIG　AIG損保
富山県PTA連合会推薦
『小・中学生総合保障制度』
小・中学生の皆様の
健やかな健康を応援しています。
AIG損害保険株式会社
富山支店
富山市牛島新町5-5
インテックビル9階
電話　076-432-6232

東武トップツアーズ
富山支店
〒930-0029　富山市本町9-10
大同生命富山ビル7F
TEL:076-431-7638
FAX:076-441-6790
www.tobutoptours.co.jp

学校法人 通信制課程 鹿島朝日高等学校
富山キャンパス
新入学・転編入生徒募集中！ 入学相談会開催!!
学校法人 全日制高校が運営!
私らしく、あなたらしく一
自分のペースで
通信なら
高校卒業できる!!
富山校　富山市新富町2-4-25 カーニープレイス4F C室
【JR富山駅（南口）から徒歩5分】
https://www.kg-school.net/asahi/campus/toyama/
入学相談室 ☎050-6860-3288

平成30年度文部科学省委託事業
ネットモラルキャラバン隊

富山県 PTA 連合会・株式会社メディア開発綜研　主催
安心ネットづくり促進協議会　共催
富山県教育委員会　後援

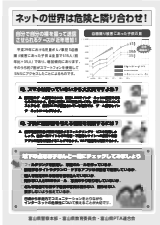
11月11日(日)サンシップとやまで、「ネットモラルキャラバン隊」が開催され、県下から PTA 役員・教職員・学生など127名が参加し、ネットモラルについて学びました。

まず、文部科学省・警察庁の担当官から「青少年のスマホやインターネットをめぐる問題に関する取組」や「ネットを通じた子供の性被害について」を主題に、子供たちを取り巻くスマホやインターネットの現状、法整備・啓発活動など行政の説明がありました。私たち自身もより深い理解と対策を講じる必要性を感じました。

その後、グリー社会貢献チーム　マネージャーの小木曽健氏によるワークショップが行われました。各グループでは参加者一人一人が、具体的な実体験や SNS でのトラブル事例を基に問題点を書き出し、対応策を検討するなど、活発な意見交換が行われました。「スマホは道具、使い方・中身をよく知る」「ルールは子供と一緒に決める」といった多くの意見が出されました。

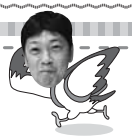
また、ワークショップを通じて参加された県内の PTA の皆さんは、スマホ・ネットに関する家庭での取組について、真剣に本音で話し合い、小木曽氏から事例に応じた具体的な助言もいただきました。

富山県警作成チラシ



◀小中学生の保護者向け
ネット被害防止啓発チラシ
県 PTA 連合会のページへ

受賞おめでとうございます



第40回全国小・中学校 PTA 広報紙コンクール

【日本教育新聞社　社長賞】
〈トライアングル〉　南砺市立福野小学校父母と教師の会

【佳作】
〈立志〉　富山市立西田地方小学校 PTA

富山県小・中学校 PTA 広報紙コンクール審査結果はこちら→

全国小・中学校 PTA 広報紙コンクール審査結果はこちら→

平成30年度「楽しい子育て全国キャンペーン」三行詩

中学生の部【佳作】
砺波市立般若中学校　栗林　紫花

「我が家にルールはいらない」お母さんはそう言った。
「なんで」と私が聞くと
「あなたたちを信用している。」そう言って笑った。

富山県三行詩コンクールの受賞作品はこちら→

県Ｐ連からのお知らせ

広報紙コンクール表彰式・広報実技研修会
2019年５月19日(日)
八尾コミュニティセンター

定期総会
2019年６月１日(土)
サンシップとやま

広報委員会

委員長　宮村　勇太(富・熊野小)
副会長　山口　幸夫(南・福野中)
　　井澤　伸生(砺・出町中)
委　員　長川原　滋(入・入善小)
　　吉川　満博(富・南部中)
　　木間　幸雄(高・高陵中)
　　羽馬　秀憲(南・平　中)
　　折橋　　茂(黒・高志野中)
　　谷　　季春(滑・東加積小)
　　山腰　純子(上・宮川小)
　　笹村　秀義(氷・朝日丘小)
委　　員　山口　善弘(小・大谷小)
　　土居　有希(朝・さみさと小)
　　猟田　大介(魚・西部中)
　　中﨑　博史(立・日中上野小)
　　綿　明希子(富・富山市P)
　　中江　隆弘(射・新湊南部中)
　　原田　佳子(砺・鷹栖小)
　　西村ゆかり(富・五福小)
　　長谷川泰久(富・山室小)
担当アドバイザー　魚住　恭子
　　廣上　昭代

編集後記

本年は県 PTA 連合会が発足して70年という記念すべき年であり、広報として係れたことを大変嬉しく思います。また、広報紙のあり方についても考えさせられ、読んでもらうにはどうしたらよいかと考えながら作成しました。ご協力いただいた全ての皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

広報委員長　宮村　勇太

再生紙を使用しています